



多聞南小のあゆみ

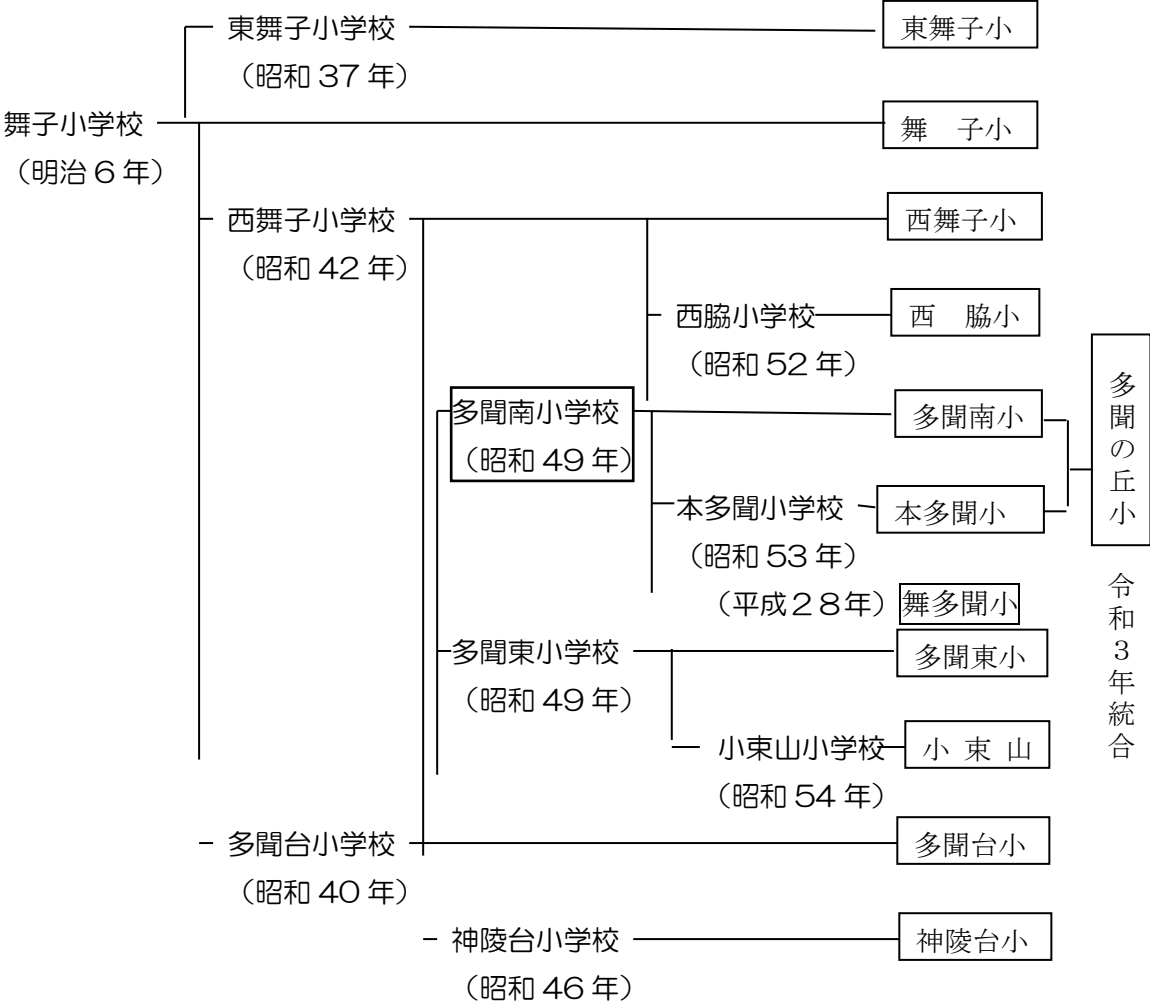
神戸市立多聞南小学校
校長室
令和3年 1月29日
No.16 最終号

47年の歩みとともに、未来へ

この『多聞南小のあゆみ』もいよいよ最終号となりました。創立以来様々な立場で学校を支えていただいた皆様、本当にありがとうございました。あと2か月で閉校となりますが、新たに生まれる「多聞の丘小学校」に対しましても地域の学校として、未来へと羽ばたく子供たちの健やかな成長のために、ご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

明治5年の学制発布以来、垂水区では開発が進み多くの学校が造られてきました。しかし、近年では開発箇所の集中による児童数の偏りが見られるようになってきています。このことは今後の課題となるところです。

小学校の移り変わり



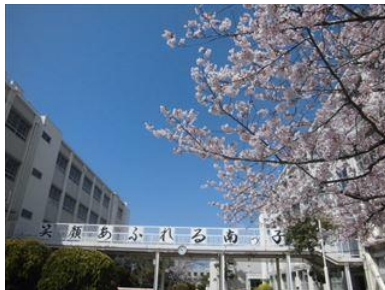
校歌

作詞 糟谷 敏朗

作曲 永井 俊江

1. 小束の山の 深緑

枝さのべて 大空に
のびる姿は ぼくたちの
力をあわす たくましさ
ともにきたえる まなびやは
多聞 多聞 南小学校



2. 歴史に残る 多聞寺の

むらさきにおう かきつばた
きそう姿は わたしたちの
心をみかく 美しさ
かおりゆたかな まなびやは
多聞 多聞 南小学校



3. 流れる雲を 背に負って

丘にそびえる わが校舎
ふくらむ夢に かがやいて
ぼくも私も 胸がわく
希望あふれる まなびやは
多聞 多聞 南小学校



♪流れる雲を背に負って・・・♪ 広々としたこの地でまた元気に駆け回る子供たちの姿を早く見たいものです。

創立以来歌い継がれてきた校歌は、47年にわたる卒業生、保護者、教職員、地域の方等、多聞南小学校に関わったすべての人、一人一人をつなぐ共通のものであります。この曲に込められた思いや願いを大切にしながら、多聞の丘小学校へと引き継いでいきたいと思っております。ありがとうございました。